

# 身障とくしま

社会参加推進センターだより

2023  
第65号



令和5年1月1日発行

1



わが町から③～地域とともに～

上勝町身体障害者会 会長 太房 和敏 氏



新年のご挨拶



令和4年度 被表彰者



令和4年度 徳島県身体障害者相談員研修会



第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会



社会福祉法人徳島県身体障害者連合会

発行人/久米清美

〒770-0005

徳島市南矢三町2丁目1番59号

(徳島県立障がい者交流プラザ3F)

TEL:088-631-6266 / FAX:088-631-6211





## 新年のご挨拶



社会福祉法人徳島県身体障害者連合会  
理事長 久米 清美



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いておりますが、日常生活をはじめ、社会・経済活動は徐々に取り戻してきております。

昨年は、第47回中・四国身体障害者福祉大会（とくしま大会）が、本来でありましたら、中国・四国の各地域から、多くの皆様に、徳島県へお集まりいただき、開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、やむなく昨年度に続き、書面開催となりましたが、徳島県身体障害者相談員研修会は、お陰をもちまして無事に執り行うことが出来ました。多くの方々にお集まりいただき開催できましたこと心より感謝申し上げます。引き続き、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、各種行事等の開催を進めてまいりますので、御協力賜りますようお願いいたします。

さて、令和3年には、「障害者差別解消法」が改正され、民間事業者への「合理的配慮」の提供が義務づけられることとなり、また、昨年5月には、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行され、障害を理由とする社会における差別の解消や情報のバリアフリー化による障がい者の社会参加の更なる推進が図られることにより、「共生社会」の実現に向け、更に一歩進むこととなりますが、実現に向けては、我々障がい者や障害者団体がこれまでに増して積極的な活動を行う必要があります。

当連合会も、市町村障害者団体や障害別団体のご意見をいただきながら、障害のある人もない人も共に支え合い、相互に共に認め合える「共生社会」が実現できるよう、引き続き取組みを進めてまいりますので、皆様方のなお一層の御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今年一年が、平穏で、皆様にとりまして良い年となることを心よりお祈り申し上げます。



## 新年のご挨拶

徳島県保健福祉部 部長 森口 浩徳



新年明けましておめでとうございます。

日頃は、本県の障がい福祉行政の推進はもとより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策にも御理解、御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

また、貴会におかれましては、これまで、身体障がいのある方の「自立」と「社会参加」の促進に向け、長年にわたり、様々な活動に精力的に取り組まれておりますことに対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

さて、近年、デジタル技術が、ニーズの多様化、複雑化、さらには新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う生活様式の変化を背景に急速な発展をみせる中、その利活用は、「コミュニケーション」や「情報取得」をはじめ、障がいのある方々にとって、今なお残る課題を解消し、生活の質の向上や社会参加を促進するために必要不可欠なものとなっております。

こうした中、昨年5月には、障がいのある方がその必要とする情報を十分に取得・利用し、円滑に意思疎通を図ることができるよう、いわゆる「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されました。

本県におきましては、障がいのある方が地域でいきいきと暮らしていくために、「障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり条例」の規定に基づき、情報の取得やコミュニケーションに対する支援を進めており、これまで「遠隔通訳サービス」や「点字・音声の広報による情報発信」などICTを活用した施策を実施し、共生社会の実現に向けた取組みを推進しております。

今後とも、県条例の理念である「共生社会の実現」に向け、新たなニーズや技術にも対応した施策を積極的に展開してまいりますので、御協力を賜りますようお願いいたしますとともに、皆様におかれましては、引き続き、本県の身体障がい者福祉の充実に向けて、御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、この1年が皆様にとりまして、良い年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。





新年あけましておめでとうございます。

この度、中四国身体障害者福祉大会より表彰を頂き、大変光栄に思います。

上勝町身体障害者会を始め、関係各所皆様の日ごろのご協力あってのものと感謝いたします。

上勝町もだんだん過疎化が進んで、今人口は約1400人になりました。私が生まれた昭和23年には5000人を超していたと思います。2年くらい前から、上勝町でもコロナにかかる人が出だしたりしています。そのような中、昨年末には非常食の配付を会員の方々へ御機嫌伺いを兼ねて行いました。

幸い皆さん元気しております。

私の隣の家は3軒あります。2軒の人は婦人で、お年を召されたこともあり、車に乗られないので、私がゴミを車でゴミステーションへ運ぶこともあります。また、昨年2月には1日大雪の日があり、隣のたちと道路の雪はきをしました。

どこでも同じだと思いますが、戦後植林した杉、桧が大きくなっています。私の山も同じで、自分の耕作地が影になっているのを見て何とかしたいと思っていたところ、昨年チェーンソーの講習会が那賀町森林組合であることを知り、参加してきました。初めてなので木をチェーンソーでうまく切ることができませんでしたが、3日間の講習会でなんとかできるようになりました。せめて家の山の木でも切り出したいと思っています。

できることひとつひとつを考え、まずは私からの気持ちを大事にして進んでいこうと思います。今後も会員の皆様、上勝町の皆様と力を合わせて進んでいきたいと思っています。



1日研修会 徳島博物館見学

### 令和4年表彰者

永年のご功績により受章されました。心よりお慶び申し上げます。(敬称略・順不同)

#### 厚生労働大臣表彰

令和4年12月5日/自立更生

久米 照美 (石井町)

令和4年12月13日/社会福祉功労

土江 信昭 (阿波市)

#### 知事表彰 (障がい者の集い県民大会)

令和4年12月10日/身障福祉功労

川尻 浩一 (徳島市) 松家 幸子 (吉野川市)

富 弘生 (上板町) 杉本 テル子 (東みよし町)

令和4年12月10日/自立生活

藤川 知慧子 (美馬市)

#### 日本身体障害者福祉大会会長表彰

令和4年6月20日/身障福祉功労

藤井 修身 (三好市)

#### 徳島県身体障害者連合会理事長表彰 (徳島県身体障害者福祉大会)

令和4年12月10日/身障福祉功労

平川 靖幸 (吉野川市) 小川 工三子 (板野町)

笠井 房子 (阿波市) 丸岡 注連夫 (東みよし町)

小笠 サツ子 (三好市) 遠藤 文一 (東みよし町)

#### 中・四国身体障害者福祉大会会長表彰 (とくしま大会)

令和4年11月11日/身障福祉功労

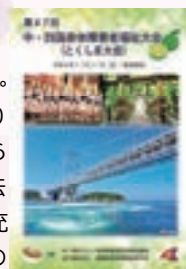
北川 和彦 (徳島市) 竹田 佳代 (鳴門市)

平 光江 (勝浦町) 太房 和敏 (上勝町)

伊藤 博美 (佐那河内村) 佐々木 輝義 (那賀町)

### 第47回中・四国身体障害者福祉大会 (とくしま大会) ~ 2022.11.11 (金) 書面開催 ~

11月11日(金)本来であれば徳島県で開催される予定でしたが、昨年に引き続き書面開催となりました。「災害時における障がい者支援体制を早急に確立させよう」、「障害者差別解消法のより一層の理解促進を図り共生社会を実現しよう」を大会スローガンに掲げ、前日役員会(Zoom)において、中・四国ブロックから国に対して要望する提出議案、大会宣言、大会決議を協議しました。大会決議では「改正障害者差別解消法が早期に施行されること」、「災害時における障がい者支援体制の整備促進」、「JR等の障害者割引制度の拡充や有料道路の割引制度の拡充」、「駐車禁止除外指定車標章の交付要件の見直し」、「聴覚障害の障害程度等級の認定基準の見直し」、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行による環境整備」など、障がい者が地域で生き甲斐を持ち、安心して暮らせる社会環境の実現に向け、障がい者施策の更なる充実を目指した6項目の要望が決議されました。



## 第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会 in 広島

令和4年10月4日(火) グランドプリンスホテル広島において、第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。令和元年の岡山以来、3年振りの開催となり、中・四国各県から142名が参加、徳島県からは6名が参加しました。

(社福)日本身体障害者団体連合会 阿部一彦会長、中・四国身体障害者相談員連絡協議会 山根裕会長の開会挨拶のあと、パラアスリートの白砂匠庸氏の講演「挑戦!障がいを力に!」と題した講演で、2歳で左手関節を離脱した障がいのこと、パラ陸上との出会い、東京パラリンピック出場までの経緯などについてお話されました。広島県からは、三次市身体障害者協会の森信志津夫副会長による「コミック『ヤンキー君と白杖ガール』学校寄贈の取組みから出前授業へ」と題した取り組み事例のお話がありました。テレビドラマ化された広島出身の漫画家によるコミックを学校に寄贈し、市内全小中学校への出前授業を行うなど、様々な事例が紹介されました。実例を交えた取組みは大変参考になりました。



## 令和4年度 徳島県身体障害者相談員研修会 in あわぎんホール

令和4年11月28日(月) 13時30分より徳島県下の相談員及び関係者を含め86名の方々にご参加いただき、令和4年度徳島県身体障害者相談員研修会を開催しました。

当連合会 久米理事長の挨拶に続き、御来賓の飯泉嘉門徳島県知事よりご挨拶をいただきました。



前半の講演は、一般社団法人 日本産業カウンセラー協会の笹田敬子氏から、「相談を受ける際の心得・アドバイスの仕方〜『あなたに相談してよかった』と言ってもらえるために〜」というテーマでご講義をいただきました。相手を大切にすることの大事さ、自分がしている対応は、本当に相手が求めている対応なのかを考え、協同作業で、相談者自身が問題や課題を解決できるように支援していく大切さを教えていただきました。

続いて、トクシマフィットネスラボの阿部ひとみ氏による「椅子に座ったまま出来る効果的なエクササイズ」を実施しました。コロナ禍により外出する機会が以前より減っており、自宅で手軽にできるエクササイズを教えていただきました。少しでも皆様の参考となりましたら幸いです。

最後になりましたが、ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

## 徳島県身体障害者連合会 賛助会費制度

賛助会員制度につきましては、多くの皆様に温かいご支援をいただき感謝申し上げます。

趣旨にご賛同いただいた皆様 (R4.4.1 ~ R4.11.30) 敬称略

賀治 清	平川 靖幸	福島美智代	板東 克典
坂東 泰宏	竹田 国利	正木 祐史	天羽 浩司
豊田 賀行	野口 稔	上田 恵美	久米 清美
古庫 計子	日切加奈子	長濱ひかる	阿波バラス株式会社
大久保愛子	東谷 克子	河原 弘明	川島町身体障害者会
滝 壽郎	松田 卓男	乾 和雄	鴨島町身体障害者会
桃井 春男	高原 康代	村上 司郎	山川町身体障害者会
坂東 正文	鎌田 信隆	一村 幸子	今後とも共生社会の実現を
筒井 節子	富 弘生	尾之上信義	目指し、健全な運営に努め
中山 善嗣	多田 博一	大西 正之	てまいりますので、ご支援

### 賛助会員入会のご案内

賛助会費：年額

個人1口： 1,000円  
団体1口： 10,000円(※何口でも可)

※当法人への賛助会費は税法上寄付金扱いとなり、所得税の寄付金控除金算入の対象となります。

※賛助会員の皆様には、広報誌「身障とくしま」をお届けします。

お問い合わせは、県身連事務局まで

TEL:088-631-6266 / FAX:088-631-6211

## 徳島カントリー倶楽部「心身障害者基金」贈呈式

令和4年12月16日(金)に、「心身障害者基金」の贈呈式があり、阿波総合開発株式会社 徳島カントリー倶楽部様から、8つの施設・団体に贈られました。

同基金は、徳島カントリー倶楽部が1973年に設立したものであり、毎年12月に県内の施設や団体に贈呈していただいております。また、県内の3つの障害者施設には、「月の宮文庫」が設置され、施設の利用者への貸し出しのほか、近隣の小・中・高校の生徒さんにも貸し出しがされており、多くの方々に利用いただいております。徳島カントリー倶楽部の鈴木健壽理事長様をはじめ、同倶楽部の関係者の皆様の御厚意に対しまして深く感謝申し上げます。



贈呈式 鈴木健壽理事長(左)

### 今後の予定

5月頃 ノーマピック・スポーツ大会(徳島県内)

6月16~22日 第68回日本身体障害者福祉大会(わかやま大会)

10月5日 第23回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会(愛媛県)

10月頃 特別全国障害者スポーツ大会(鹿児島県)

YouTube録画配信 されます。

11月27日 徳島県身体障害者相談員研修会(徳島市)

12月頃 第42回障がいの者の集い県民大会(徳島市)

令和5年度は、『中・四国身体障害者福祉大会』の開催はありません。